

# 育てよう 鏡野のよい子シリーズ



## 私の体験を通して

私は中学校から大学三年生まで約九年間、部活動でバレーボールをしてきました。母親がしていたし、仲の良い友達もしているという動機から始めました。運よく中学生の頃は北海道の選抜選手として試合に出してもらったり、高校生の時には私立高校の全国大会にも行かせてもらったりしました。将来はバレーボールの実業団入りを夢見て、元実業団の監督のいる大学へ進学しました。

大学一年生の時から少しずつ試合に出してもらい、スターティングメンバーとしても出場できるようになった大学二年生のはじめ、右膝前十字靭帯断裂という怪我をしてしまいました。チームメイト達がどんどん上手くなっていくのを横目にリハビリを続けました。しかし、順調に動けるようになった自分に待っていたのは、厳しい現実でした。レギュラーに戻りたい、勝ちたいと、どんなに頑張っても思うように動かない身体

と腫れ上がる膝に腹が立ち、チームメイトに嫉妬もしました。辞めようかと何度もしましたが、九年間続けてきたバレーへの未練もあり、すぐに答えは出ませんでした。

そんな時に高校時代の恩師から言われた「居場所は与えられるものでなく、自分で探し、得るものだ。」という言葉思い出しました。そして、高校生の時に中学生にバレーを教えた経験から、教えることの楽しさを感じていたので、実業団入りをあきらめ、教員になろうと決意し、教員採用試験の勉強に打ち込むことに決めました。

運の強さもあってか、今現在、教壇に立っています。子ども達には自分自身が経験者として、「失敗や挫折をしても納得いくまで諦めないこと。」そして、その先には、「自分を生かす活路が必ずある。」ということ伝えていきたいと思っています。

鏡野町生徒指導連絡協議会  
大野小学校 工藤 舞



## のびのびひろば たのしかったね がきほいく！



(鏡野町立郷幼稚園)

8月5日(火)年長組の親子が集まって 郷幼稚園恒例の夏季保育を実施しました。最初に親子で風鈴に絵付けをしました。それぞれに絵を描いたり、マニキュアやビーズを使い飾りつけをしたりして、世界に一つの素敵な風鈴が完成!

そして、ゲーム大会の後、ドキドキのきもだめし。勇気を出して一人でお化け屋敷の中に...あまりの怖さに、涙が光っている子や、カチカチに固まっている子がいました。でも、皆がんばってお菓子をもらいましたよ。あ〜怖かった!!

その後みんなで会食をして、最後はすいか割りで盛り上がりました。楽しい会になりました。



久しぶりに友達に会えてみんなうれしそう!



世界に一つの風鈴完成!



みんなで会食 いただきま〜す



集中して! すいか割り